

現在、好評開催中の「生誕100年 ジャクソン・ポロック展」。

抽象の極みとも言えるポロック作品を理解できるのは、成熟した大人のみ…

いえいえ、そうとは限りません。

先日、ポロック展を名古屋市昭和区にある昭和荘保育園の園児の皆さんが見に来てくれました。

先生によると、園に戻ってからポロック風の作品を制作すること。

今回はその予習として展覧会を訪れてくれたようです。

映像コーナーでポロックの制作する姿を熱心に観察した後は、再現アトリエコーナーでポロックの足跡探しに大興奮！

《インディアンレッドの地の壁画》の前では、「おもしろい！」「きれい！」といった感想を発していました。

その後、皆さんがどんな作品を制作するのか気になったポロック展担当者3人。

後日、昭和荘保育園におじゃましてきました。

男の子チームと女の子チームに分かれ、まずは先生から今日のルール説明。

「今日のはかたちのあるものを描くのではなくて、自由な線を描きましょう。」

スタートの合図とともに、ブルーシートの上に準備された大きな紙の上にお絵かきを開始！

まずはクレパスを手に取り、みんなものすごい勢いで紙いっぱい線や点を描きはじめました。



↑ 勢いよく描き始める園児たち



↑ 開始1分後にはすでにこの状態！

次はいよいよ水彩絵具を使って、ポロック風のテクニクに挑戦。



↑ 先生が準備された絵具と筆。ポロックの塗料缶と筆立てを思わせます。

園児たちは、ポーリング（流し込み）、ドリッピング（滴らし）、スパタリング（撥ねかけ）といったテクニックを見事に使い分けていて、ポロック展で予習をした成果がとてもよく発揮されていました。



↑ ポーリングに挑戦中。なかなか上手く線が出せていますね。



↑ 絵具を直接注ぎ込む。ポーリングの中でも大胆な手法！



↑ これはドリッピングのようです。



↑ ポロック顔負けの華麗なスパタリング！

そして、キャンバスの上に自らの手形や足形を残したポロックに倣って、それぞれの手形や足形を刻印。



これで完成！

・・・と思いきや、最後に同じ色で作品の周縁部を塗りつぶしはじめた園児たち。

思わず、先生に質問しました。

「先生、これは何をしているんですか？」

「これは地塗りです。子どもたちに最初に地塗りをさせると混乱するので最後にしました。」



↑ みんなで決めた色で「地塗り」。

なるほど・・・これは、いわゆる図と地の反転！？

そういえば、ポロックも本展出品作《トーテム・レッスン2》（1945年）などで、図と地の関係を反転させてしまうようなマスクング的手法を使っています。

こうして、《インディアンレッドの地の壁画》ならぬ、“黄の地の壁画”（男の子チーム）と“青の地の壁画”（女の子チーム）が完成しました！



↑ 完成した作品。「地塗り」が画面をうまくまとめています。

こちらの保育園では、子どもたちの自由な発想を育てるため、造形のクラスを重視されているとのこと。

実際、今回見学させていただいた授業でも、何かを上手に描こうという考えから解放されたのか、ものすごい勢いで作品を仕上げていく子どもたちの姿が印象的でした。

これも、事前に美術館でポロックの作品や制作する姿を見たことに刺激されていたのかもしれませんが。

これをきっかけに、また美術館に来たいと思ってくれる園児が一人でもいてくれればいいなと思います。

「生誕 100 年 ジャクソン・ポロック展」は、愛知県美術館にて来年 1 月 22 日まで開催。

保育園児の皆さんのご来場も大歓迎です！

また、愛知県美術館では、一般の方も含む団体鑑賞を随時受け付けています。お申込みは、当館ウェブサイトのトップページからダウンロードできる「団体鑑賞申込書」にご記入のうえ、ファクスで美術館へお送りください。（ただしご希望の日時に実施できない場合もありますので、ご了承ください。）

(S. N.)

## NHK「日曜美術館」ポロック特集2

2011年12月05日

[ ジャクソン・ポロック展, 企画展 ]

愛知県美術館の「生誕100年 ジャクソン・ポロック展」(2012年1月22日まで)が、NHK「日曜美術館」で放送されます！

日曜美術館

NHK Eテレ

2011年12月11日(日) あさ 9:00—9:45

2011年12月18日(日) よる 8:00—8:45



▲ ポロックの《インディアンレッドの地の壁画》の前に立つ石井竜也さん(右)、千住さん(中央)、森田アナ(左)。

今回の「日曜美術館」ポロック特集では、千住さん、森田アナ、そしてメインゲストの石井竜也さんが愛知県美術館に来てくださり、展示室内で収録が行われました。

かつて、お父様がお持ちだったポロックの画集を見て衝撃を受け、ポロックに憧れて画家になろうとしたという石井さん。収録でも、現在愛知県美術館に展示されているさまざまなポロックの傑作を前に、ご自身のポロックに対する思いや個々の作品についての解釈を、熱く語っていただきました。

放送は、今週日曜（12月11日）の朝9時から。再放送は、来週日曜（12月18日）の夜8時から。必見です！（T.O.）

★ NHK「日曜美術館」ポロック特集インフォメーション：

<http://www.nhk.or.jp/nichibi/weekly/2011/1211/index.html>